

襄城

新島襄 安中城址

ヒストリート

旧宅をはじめ新島襄ゆかり史跡めぐり

新島襄ヒストリート

片道 約1時間50分

往復 約2時間20分

安中城址・武家長屋など江戸時代の安中を訪ねます

安中城址ヒストリート

1周 約2時間10分



ヒストリートは歴史と通りの道です。

インフォメーション

旧碓氷郡役所では、「安中ふるさとさんぽ展」「新島襄・八重子メモリアル展」を好評開催中です。(平成27年3月31日まで)是非お越しください。

—— 観光ボランティアガイドのご案内 ——
二つのヒストリートをボランティアガイドがご案内します。お申込は、最低人員3名以上、ご希望の所要時間で、10日前までに下記の事務局へ電話またはEメールでお願いします。(ガイド料は無料)
(ガイドは原則として2時間30分まで)

—— 安中市「襄・城エリア」へのアクセス ——
首都圏からのアクセス



発行・お問合せ

「安中市観光ボランティアガイドの会」事務局
安中市産業部商工観光課

〒379-0292 群馬県安中市松井田町新堀245
TEL 027-382-1111 (平日のみ8:30~17:15)
FAX 027-386-4111
URL <http://www.city.annaka.gunma.jp/>
E-mail syoukou2@des.city.annaka.gunma.jp

食べ処 見どころ案内



1660年代 安中城内のお話
お八重が淵伝説(八重が淵)

美しい八重を妬んだ女達が御殿医との策略でお殿様のご飯に縫い針を入れたと、八重は牢に捕らえられました。蛇や毒虫とともに箱に入れられた八重は九十九川の深淵に投げ込まれてしまいました。

覗いて下さい。大きな石の穴で
碓氷峠が見えますか?(安政遠足の碑)

安政2年(1855)武士の心身鍛練のため、遠く29.17km先の碓氷峠まで96人の武士が走った「日本マラソン発祥の地」です。今でも毎年5月第2日曜日に「安政遠足侍マラソン」が開かれております。

大泉寺
チャンコロリン石伝説

夜更けの安中宿を「チャンコロリン」と不思議な音を立てながら転がり回る石がありました。侍が斬っても鉄砲で撃っても止まらなかった石は、大泉寺の獅絨和尚によって封じ込められたといひます。

安中宿にちなんだネーミング。名物「宿場まんじゅう」。

A 宿場茶屋 わらし
宿場まんじゅう 1コ98円 10コ入箱980円
☎027-382-0958 8:00~15:00 休 月曜日

宝暦6年創業の老舗菓子店。スイーツポテトまんじゅう。

B 丸田屋 総本店
安中大さき 130円
☎027-381-3355 8:30~19:30 日曜日は18:30まで 休 無休

新島襄・八重ゆかりのしょうゆ醸造元。

C しょうゆ専門店 有田屋
八重さんの醤油 名物だんご
150ml 540円 108円
☎027-382-2121 10:00~17:00 休 月曜日

安政遠足をモチーフにした人気の「遠足ポテト」。

D 富士屋菓子舗
遠足ポテト 1コ151円
☎027-381-0410 8:30~19:30 休 不定休

安中城は別名扇城と呼ばれ、その扇を店名にしたお店。

E お菓子の扇堂
灯ろう焼(馬乗り小僧) 119円
しょうゆさぶれ 97円
☎027-381-0079 8:00~19:00 休 第1,3日曜日

昔懐かしい思い出の味。

F 昇和堂製菓
鯛の打菓子 5コ入320円
☎027-381-0744 9:00~19:00 休 日曜日

さくら味フィナンシェの中に桜あん入り。

G お菓子の家 あん
あん中さま 抹茶・さくら 各140円
☎027-382-0421 8:30~19:00 休 火曜日

おしゃれなお店で一休み。コーヒー・サンドウィッチが人気。

H カフェ・フラワー misawa
コーヒー 300円から
サンドウィッチ 500円から
☎027-382-1187 9:00~18:00 休 無休

そば・うどんの専門店。

I そば・うどんのすかや安中店
ざるそば 630円
☎027-381-0247 11:00~19:30 休 日曜日

昔ながらのラーメン。ミニ丼セットもお得です。

J お食事処 高嶋屋
ラーメン 650円
☎027-381-1616 11:00~14:00 17:00~20:00 休 木曜日

山賀酒店

八重さんのお酒 地酒安中宿焼酎侍マラソン等取扱中
☎027-381-0323 8:30~19:00 休 不定休

表示価格は税込価格です